

パネルディスカッション

「子ども・子育て」や「地方創生」の課題にどう向き合うか

～ 地方創生 ～



平成29年3月23日
宇都宮市長 佐藤 栄一

大谷が
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

宇都宮市マスコットキャラクター
「ミヤリー」

ダブル
プレイス
地元2つ、幸せ2倍。

「地方創生」のポイント

- ❑ 地域資源の有効活用
- ❑ 東京一極集中の是正

宇都宮市大谷地区

□ 大谷地区とは・・・

宇都宮市北西部に位置し、「大谷石」が名産



▲ 大谷石の奇岩群



▲ 松が峰教会

◀ 平和観音

2

□ 大谷地区の歴史

- 古墳時代～ 大谷石を棺などに利用
- 明治時代～ 建材として大谷石が東京など関東一円へ
- 昭和50年代 輸入建材等の台頭や法改正により需要激減
→特異な景観を活かし観光産業へ転換

しかし・・・

- 平成元年 採取場跡地において大規模な陥没事故が発生
→観光客の激減, 関連産業の衰退
- 平成2年～ 国・栃木県・宇都宮市が連携し安全対策を開始
※地域内に97箇所の地震計を設置・監視中

3

□ 神殿のような地下空間



映画やドラマ、
プロモーションビデオ
などの撮影に使用

4

□ 新たな活用①【地場産業×観光】

大谷石産業の衰退とともに、採取場跡地内の多くに水が貯留・・・

☞ 貯留されている空間を「地底湖」と捉えてみよう・・・



5

1 地域資源の有効活用

(参考) 絶景レストラン



1 地域資源の有効活用

□ 新たな活用②【環境×農業】

採取場跡地内の水が年間を通して冷たい・・・

☞ 「冷熱エネルギー」と捉え、「らしい事業」が出来ないか・・・



耕作放棄地(H27年末)



いちごハウス(H28年4月)



1 地域資源の有効活用



那覇市にある
「ル・パティシエ・
ジョーギ」
(※現在、大谷夏
いちごは、沖縄県
洋菓子協会及び
JALプライベート
リゾートオクマと
取引中)

1 地域資源の有効活用

【平成28年8月】大谷夏いちごフェア
in JALプライベートリゾートオクマ(沖縄県国頭村)



ダブルプレイスの取組



地元2つ、幸せ2倍。

□ 「ダブルプレイス」(二地域生活)とは？

宇都宮市と東京圏とのアクセスの良さを生かし、今の居住地ともう1つの地域との関わりを持つことで暮らしを愉しむ画期的なライフスタイル

□ ダブルプレイスの実践者とは？

- ・東京圏に拠点を置いて、宇都宮市に通っている人
- ・宇都宮市に拠点を置いて、東京圏等に通っている人
- ・東京圏にも宇都宮市にも拠点を置いて、二地域居住している人 など

10

□ ダブルプレイス実践者の紹介



五月女 真弓さん
(団体職員)

平日は・・・

☞ 都内の「公益社団法人日本キャンプ協会」に勤務

週末は・・・

☞ 宇都宮市の「栃木県キャンプ協会」のボランティアとして活動

● 宇都宮の魅力を東京圏に伝えたい！

- ・「宇都宮くちコミ特派員」の一員として、東京圏に宇都宮市の魅力をPRするボランティア活動にも参加
- ・都内と宇都宮市、この二つを気軽に行き来できるからこそ分かる宇都宮の魅力を発信
- ・「歴史もあるし、食べ物もおいしくて自然も豊か。コンパクトな街の中にたくさんの魅力が詰まっています。生まれ育った宇都宮市を東京圏の皆さんにももっと知ってもらいたいです。」



11

□ 今後の主な取組

○ 東京圏における情報発信活動の強化

- ・ 移住セミナーの開催, 移住パンフレットの作成
- ・ 移住・定住関連情報を集約したアプリの開発

○ 企業の本社機能移転に対する支援

- ・ 本社機能等立地支援補助金
- ・ 東京圏からの本社機能移転に対する税制優遇制度

○ UJIターン就職の促進

- ・ インターンシップを実施する中小企業への助成



12

内陸型の工業団地として国内最大級の規模を誇る

清原工業団地

平成28年度
完売



総面積 387.6ha 従業員 約10,000人

主な企業名	従業者数
キヤノン(株)	4,669人
カルビー(株) 新宇都宮工場 清原工場	825人
中外製薬工業(株) 宇都宮工場	462人

13

ギョーザだけじゃない！



**宇都宮市は、これからも、
全国から選ばれるまちを目指してまいります**